

大河ドラマ
「鎌倉殿の13人」
比企市町村推進協議会企画

比企の歴史まるわかり!

9 市町村広報リレー

◆第六回◆
吉見町版

比企9市町村にはそれぞれ魅力ある史跡や観光スポットがあります。毎月1市町村ずつ特集をして比企の魅力を余すことなくお伝えします。第6回目は、「吉見町」です。

吉見町イメージキャラクター
よしみん

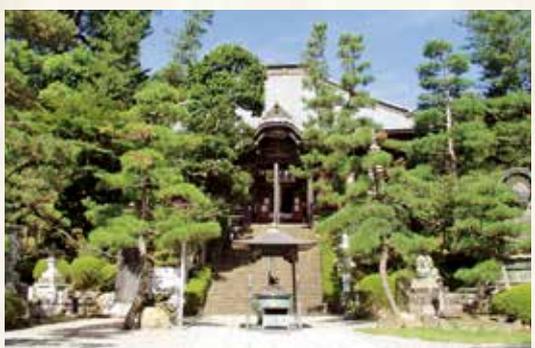


源 範 頼

源範頼は幼少期に吉見町の岩殿山（息障院・安楽寺）に身を隠していたと伝わります。兄は鎌倉幕府の創始者である源頼朝、弟は牛若丸としても有名な源義経です。源平の合戦では兄の頼朝に代わって大將軍となり各地を転戦しました。範頼は遠江国蒲御厨ととおのくにかほのみくりや（現在の静岡県浜松市）で生まれたことから蒲冠者かほのかんじゃとも呼ばれています。

安楽寺

岩殿山安楽寺は坂東11番の札所で、古くから吉見観音の名で親しまれてきました。安楽寺の東約1kmには「伝範頼館跡」と呼ばれる息障院がありますが、この息障院と安楽寺は、かつては一つの大寺院を形成していたことが知られています。当時、息障院には多くの御堂がありましたが、その一つの観音堂が現在の安楽寺になったと伝わります。



息障院 一埼玉県指定 伝範頼館跡一



吉見町大字御所地内の息障院一帯が、源範頼の居館跡と伝わります。範頼が亡くなった後はその子孫が居住して吉見氏を名乗ったと言われており、お寺の周囲に残る堀は、範頼の館の一部と伝えられています。戦国時代末から江戸時代には末寺が120を数える大寺院であったことが知られています。

問 吉見町 比企市町村推進協議会に関すること 産業振興課 商工観光係 ☎54-5027
文化財に関すること 生涯学習課 文化財係 ☎54-9111

次回 鎌倉時代に多くの武士団が行き来した笛吹峠のある「鳩山町」です。

編集後記

マスク姿の成人式も2年目となりました。今年も密を避けるためスケッチブックとペンを持って、一人ひとりに夢や目標を語ってもらいました(表紙)。マスクの下では笑顔の新成人の姿が多く見受けられました。また、コロナ禍の影響により掲載写真を厳選しています。本来であれば、たくさん写真を掲載した広報を作りたいところですが、町民のみなさんにお知らせしたい情報が多く、限られた紙面で作成しなければなりません。(田中)

町の動き		()内は前月比
人口	19,670	(- 3)
男	10,039	(-11)
女	9,631	(+ 8)
世帯数	8,092	(- 7)
※令和4年1月1日現在		